※令和４年度以降入学生用

学校番号	T2101

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史探究ｂ	単位数	２単位	年次	１～４
使用教科書	高等学校　日本史探究（第一学習社）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この講座では江戸時代中期（17 世紀中ごろ）から現代までの日本の歴史について扱います。自国の歴史を学ぶことは現代を生きる私達にとって、これからの未来を作る私達にとって、必要不可欠なことです。日本国の歴史を学ぶ中で、多様な考え方、視点を持ち、常に疑問を投げかけながら授業を進めていきますので、みなさんも教科書と筆記用具と常に「なぜ」の見方を持って授業にのぞんでください。成績は出席点、授業への取り組み、提出物、考査点で評価します。

２　学習の到達目標

①我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに，諸資料から我が国の歴史に関する様々な情 報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
②我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義，伝統と文化の特色などを，時期や 年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用 して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて 構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論 したりする力を養う。
③我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を 主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を 通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の 文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに，諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義，伝統と文化の特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を身に付けている。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期	第3章　近世の日本と世界	第４節 社会の変化と幕府の対応	a：飢饉や一揆の発生，幕府政治の動揺と諸藩の動向，学問・思想の展開，庶民の生活と文化などを基に，幕藩体制の変容，近世の庶民の生活と文化の特色，近代化の基盤の形成を理解する。 b：社会・経済の仕組みの変化，幕府や諸藩の政策の変化，国際情勢の変化と影響，政治・経済と文化の関係などに着目して，主題を設定し，近世の国家・社会の変容について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c：諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	授業中の態度 振り返りシート
	第4章　近現代の地域・日本と世界	第1節 近代への転換	a：対外政策の変容と開国，幕藩体制の崩壊と新政権の成立などを基に，近世から近代への時代の転換を理解する。 b：欧米諸国の進出によるアジア諸国の変化，政治・経済の変化と思想への影響などに着目して，近世から近代の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し，表現する。 c：歴史資料の特性を踏まえ，資料から読み取れる情報から，近代の特色について多面的・多角的に考察し，仮説を表現する活動に主体的に取り組む	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	授業中の態度 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

		第２節 近代国家の形成	a：明治維新，文明開化の風潮，自由民権運動，大日本帝国憲法の制定などを基に，日本が立憲体制に移行したことや，明治初期の文化の特色について理解する。 b：アジアや欧米諸国との関係，欧米の思想・文化の影響などに着目して，主題を設定し，日本が近代国家へ移行する過程について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c：諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	授業中の態度 振り返りシート
		第３節 国際関係の推移と近代産業の発展	a：条約改正，日清・日露戦争，産業革命の展開，交通の整備，学問の発達，教育制度の確立，社会問題の発生などを基に，国民国家の形成，アジアや欧米諸国との関係の変容，近代の文化や社会の特色について理解する。 b：地域社会の変化，戦争が及ぼした影響，産業の発達の背景と影響，労働や生活の変化，教育の普及とその影響などに着目して，主題を設定し，近代の政治の展開と国際的地位の確立，日本の工業化の進展，近代の文化の形成について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c：諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	授業中の態度 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

		第４節 第一次世界大戦と日本	a：第一次世界大戦，産業構造の変化，社会運動の動向，政党政治の展開，学問の発展や教育制度の拡充などを基に，国際社会との関係の変容や，産業の発展の影響や大衆社会・文化の形成を理解する。 b：アジアや欧米諸国との関係，戦争が及ぼした影響などに着目して，主題を設定し，政党政治の展開と国際的地位の確立，第一次世界大戦前後の対外政策や国内経済，国民の政治参加の拡大について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c：諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	授業中の態度振り返りシート
		第５節 軍部の台頭と戦争の長期化	a：恐慌と国際関係，軍部の台頭と対外政策，戦時体制の強化と第二次世界大戦の展開などを基に，第二次世界大戦に至る過程及び大戦中の政治・社会，国民生活の変容を理解する。 b：国際社会やアジア近隣諸国との関係，政治・経済体制の変化，戦争の推移と国民生活への影響などに着目して，主題を設定し，第二次世界大戦と日本の動向の関わりについて，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c：諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	授業中の態度振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

		第６節 日本の再建	a：占領政策と諸改革，日本国憲法の成立，平和条約と独立の回復，戦後の経済復興などを基に，我が国の再出発及び国民生活の変容を理解する。 b：第二次世界大戦前後の政治や社会の類似と相違，冷戦の影響などに着目して，主題を設定し，戦前と戦後の国家・社会の変容，戦後政治の展開について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c：諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	授業中の態度振り返りシート
		第7節 経済の発展	a：アジア諸国との関係，高度経済成長などを基に，政治・経済や対外関係，国民生活の変容を理解する。 b：国民の生活や地域社会の変化などに着目して，主題を設定し，日本経済の発展について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c：諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	授業中の態度振り返りシート
		第8節 経済大国とグローバル化	a：社会・経済・情報の国際化などを基に，1970 年代以降の政治・経済や対外関係，現代の政治や社会の枠組み，国民生活の変容を理解する。 b：日本と世界の相互の関わり，地域社会の変化のほか，第二次世界大戦後の学習において見いだした画期などに着目して，事象の意味や意義，関係性などを構造的に整理して多面的・多角的に考察し，我が国の近現代を通した歴史の画期を見いだし，根拠を示して表現する。 c：諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	授業中の態度振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	第5章　現代の日本の課題の探究	現代の日本の課題の探究	a: 歴史的経緯を踏まえて，現代の日本の課題を理解する。 b: 歴史の画期，地域社会の諸相と日本や世界との歴史的な関係，それ以前の時代からの継続や変化などに着目して，現代の日本の課題の形成に関わる歴史について，多面的・多角的に考察，構想して表現する。 c: 諸資料を活用し，現代の日本の課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	授業中の態度 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度